

News Letter

2019年2月12日

大和ハウス工業株式会社 代表取締役社長 芳井敬一 大阪市北区梅田 3-3-5

■中国・四国地方最大のオフィスフロア面積を誇る複合施設 広島市東区二葉の里5街区で開発する複合施設 「GRANODE(グラノード)広島」に名称決定

大和ハウス工業株式会社(本社:大阪市、社長: 芳井敬一)は、現在、広島市東区二葉の里 地区において、商業施設やオフィスなどの複合施設を開発していますが、名称を「GRANODE (グラノード) 広島」に決定し、4月1日開業します。







【「GRANODE 広島」のロゴ】

「GRANODE 広島」は、地上 20 階・地下 2 階建て、延床面積約 5 万㎡ (「MAZDA Zoom-Zoom スタジアム 広島」※1の約2個分)となる複合施設です。オフィスフロア総面積および1フロア 面積が中国・四国地方最大を誇るオフィス(3~11 階)のほか、商業施設(1・2 階)、全 197 室 のホテル(13~20階)が入居します。

さらに、関東方面や関西方面へ向かう中長距離バスの発着場やカーシェアの待機スペース、 レンタカーの受付窓口等も設け、ビジネスユースだけでなく、観光目的のファミリー層など 幅広いお客さまにご利用いただける施設としました。

今後も当社グループが保有する経営資源(建築物の調査、設計、施工、建物の管理・運営に 関するノウハウ)を組み合わせ、お客さまのニーズに合わせた複合施設「GRANODE」の開発を 全国で手掛けていきます。

※1. 建築面積 22,964.48m²

●「GRANODE」のネーミングコンセプト

「GRANODE」は、建物のイメージを連想させるグランド(Grand)とアクティビティの 中心となることを意図したノード(Node)を組み合わせた造語。

シンボルマークは、「様々な道が連なり結ばれる様を直感的に表現し、かつ当地を超えてつな がっていく地域のアクティビティの発展性」をイメージして構成されています。

1. 二葉の里地区の再開発事業

「GRANODE 広島」は、JR 広島駅北口の再開発街区の二葉の里 5 街区で開発した複合施設です。二葉の里地区では、独立行政法人都市再生機構(UR 都市機構)が2010年12月より土地区画整理事業を行い、全13.8haを5 区画に分けて開発を進めてきました。

2014 年 5 月には、広島テレビ放送株式 会社(以下:広島テレビ、本社:広島市、 代表取締役社長:佐野讓顯)と株式会社エ ネルギア・コミュニケーションズ(以下:



【二葉の里5街区】

エネコム、本社:広島市、取締役社長:熊谷鋭)、当社の3社が財務省中国財務局の実施する 一般競争入札で「広島の玄関口にふさわしい街づくり」をテーマに提案した結果、二葉の里 5街区を取得することとなりました。

その後、3 社は土地を分割して所有し、連携・協力しながら開発。2016 年 12 月には、エネコムがデータ通信棟を稼働しました。2018 年 3 月には、広島テレビが新社屋(メディア棟)を竣工。2019 年 3 月には、複合施設「GRANODE 広島」を竣工させ、4 月に開業することとなりました。

2. 立地について

当地は、JR「広島駅」まで徒歩 4 分、広島空港リムジンバス乗り場まで徒歩 3 分という好立地にあり、広島高速 5 号線(2020 年度末開通予定)を通じて、山陽自動車道路「広島東インターチェンジ」にもアクセスしやすい場所です。

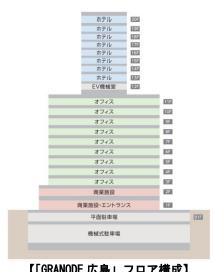
3. 施設概要について

「GRANODE 広島」は、商業施設($1\cdot 2$ 階)およびオフィス($3\sim 11$ 階)、ホテル($13\sim 20$ 階)が入居します

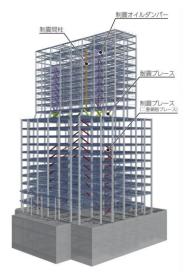
当施設では、BCP 対策として大地震や強風による揺れを想定し、荷物や設備のダメージを最小限に抑え、建物の機能を維持できる制震構造を採用しました。制振ブレースを設置することで、繰り返しの地震にも耐力を低下させることなく、建物の揺れを最小限に抑えることができます。また、非常用発電機を用意し、停電時には72時間の防災用電力を供給します。

さらに、全館 LED 照明を採用することはもちろん、人感センサーや調光設備などを導入することで、建築物環境総合性能評価システム「CASBEE 広島」*2 において「A ランク」評価となるなど環境に配慮した施設となっています。

※2. 建築物の環境性能で評価、格付けする手法。省エネや省資源・リサイクル性能などの環境負荷削減と室内の快適性や景観への配慮などの環境品質・性能の向上も含め、建築物の環境性能を総合的に評価するシステム。「S、A、B+、B-、C」の5 段階のランク付けで表示するもの。



【「GRANODE 広島」フロア構成】



【BCP 対策 (耐震性能)】

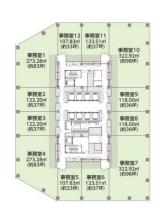
(1) 商業施設フロア

1・2 階には、上階のオフィスで働く方々へのサポート施設として、商業施設フロアを 設けました。認可保育園や英会話教室、コンビニエンスストアなど 16 テナントを誘致しま した。

(2) オフィスフロア

3~11 階には、1 フロア当たりの面積 2,200 ㎡、総面積 19,330 m²と、ともに中国・四国地方最大のオフィスフロアを設けまし た。1 フロアで最大 12 区画に分割できる利用勝手の良い オフィスビルとしました。

設備は、1 フロア 8 ブロックで冷暖房を切り替えることがで き、48 エリアで温度調整可能なインテリジェント空調を採用。 オフィスフロアの快適性を向上させることはもちろん、賃貸さ れる入居者様のフロアレイアウトもしやすくしました。



(3) ホテルフロア

13~20 階には、大和ハウスグループのダイワロイヤル株式会社(本社:東京都千代田区、 社長:原田健)が運営する「ダイワロイネットホテル広島駅前」(客室数197室)が入居しま す。全室浴室・トイレ別で客室面積は20㎡以上です。20階には、インバウンドのお客さま の需要が高いフィットネスルーム(ご宿泊のお客さまは無料)を併設します。

●「ダイワロイネットホテル広島駅前」の施設概要

名 称:「ダイワロイネットホテル広島駅前」

客 室 : 197 室

宿泊料 金 : 25,000 円/室~60,000 円/室(予定)

: コインランドリー、自動販売機、電子レンジ ホテル内設備

:40インチ液晶テレビ、冷蔵庫、セーフティボックス 室 内 設 備

ズボンプレッサー、温水洗浄便座付きトイレ、レインシャワー

加湿機能付空気清浄機、Wi-Fi

オープン日:2019年4月13日

4. 憩いの広場「(仮称) 二葉の里通り」

「GRANODE 広島」の竣工に伴い、2019年4月、広島テレビ新社屋との間の有効空地に 憩いの広場「(仮称) 二葉の里通り」をオープンします。長さ約 100m、幅約 20m の空間で は、広島テレビのイベントや中継、収録などを行い、賑わいを創出します。

現在、広島テレビのホームページで「(仮称) 二葉の里通り」の愛称を募集していますが、 4月13日(土)、新名称を発表予定です。



●施設概要

名 称 : 「GRANODE (グラノード) 広島」

所 在 地 : 広島県広島市東区二葉の里三丁目5番7号

構造:鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造・鉄骨鉄筋コンクリート造

20 階・地下 2 階建て(地下:駐車場、1~2 階:店舗、

3 階~11 階:オフィス、13~20 階:ホテル)

 敷
 地
 面
 積
 : 6,339.23 ㎡

 建
 築
 面
 積
 : 3,209.13 ㎡

 延
 床
 面
 積
 : 49,709.62 ㎡

 駐車台数:415台

 駐輪場台数:203台

 総店舗数:16店

総 事 業 費 : 約 200 億円 オフィス階貸面積 : 2,175.02 ㎡

事 業 主 体 : 大和ハウス工業株式会社 ビ ル 管 理 : 大和情報サービス株式会社 駐 車 場 管 理 : 大和ハウスパーキング株式会社 基本設計・監修 : 株式会社安井建築設計事務所

設計・施工:株式会社フジタ着工:2016年10月1日竣工:2019年3月末予定開業:2019年4月1日予定

以上

お問い合わせ先

広報企画室 広報グループ 06 (6342) 1381

東京広報グループ 03 (5214) 2112